

特定非営利活動法人

ポラリス



2016 年度事業報告

期間 : 2016 年 4 月 1 日 ~ 2017 年 3 月 31 日

■ 2016年度 事業計画にむけた方針

【プロローグ】：はじめに

2015年5月に設立し、2期目を迎えポラリスは、当団体の活動趣旨に共感して下さった世代や立場、業界を超えた様々な人たちと協力・連携をしながら、障害者福祉の新しいカタチ、可能性を社会に発信することを進めてきました。

2016年度の2大プロジェクト、「ポラリス『こう・ふく』アトリエ」整備と、フレスコキクチ山下駅前店壁画「Happyやまのもと」デザイン制作では、新たな地域の団体や個人の方とつながることができた事が一番の成果と感じます。その事によって、今後の障害者福祉が、地域で素敵に展開される可能性を広げたと思います。これらは、私たちの目指す、「障害の有無に関わらない素敵な生き方、はたらき方」につながると感じています。

【組織概要】

設立年月日	2015年5月14日
代表理事	田口ひろみ
理事	品堀学 佐藤路代
会員数	正会員 13名 一般会員 90名（2017年3月31日現在）
住所	〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原72番地64
TEL/FAX	0223-36-7410
MAIL	activities_polaris@yahoo.co.jp
WEB	http://polaris-yamamoto.com

【2016年度の重点項目】NPO法人としての事業性・運動性の両立に配慮した事業展開

- 事業性の視点
 - ①障害者就労継続支援B型事業
- 運動性の視点
 - ①スタッフの人材育成
 - ②地域コミュニティ創造事業
 - ③山元が元気になるアートプロジェクト
 - ④心のケア事業

【1年間の振り返り】

自主事業である障害者就労継続支援B型事業は、登録者が4名増の22名となり、施設外就労やアート活動による地域への社会参加が順調に進んでいます。また、スタッフの人材育成と人員1名増によって、事務局の基盤整備と障害者支援両面の充実化も徐々に進んでいます。

2016年9月に整備が完了した「ポラリス『こう・ふく』アトリエ」は、おおむね週2回利用し、アートスタッフの指導を受けながら、いきいきとアート活動が進んでいます。5年9か月ぶりに再開したJR常磐線山下駅に隣接するフレスコキクチ山下駅前店の壁画「Happyやまのもと」は、地域の方のご協力をいただき、1年の月日をかけて2016年10月23日に完成し、山元町が元気になるアート、山元町の魅力を発信するアートとして注目されつつあります。また、みやぎこころのケアセンターの福地成先生のご協力をいただきながら、立場を超えて自由に参加できる「心のケアカフェ」も無理のないスケジュールと内容で継続しています。他にもたくさんの素敵な活動ができました。活動の定着、継続、安定した経営を一步ずつ進め1年間の活動ができた実感しています。

これらの活動はポラリスのみで実現した成果ではなく、本当に様々な分野の方々のご協力、ご支援があったの事と皆様に心より感謝します。

■事業内容

[総務]

1.会議等の業務

(1)総会

2016年6月4日(土)第1回通常総会

- 2015年度事業報告案・活動計算書案が承認されました。
- 2016年度事業計画案・活動計算書案が承認されました。

(2)理事会

2016年5月17日(火)9:00~10:00

- 2015年度事業報告案・活動計算書案が承認されました。
- 2016年度事業計画案・活動計算書案が承認されました。
- 非常勤職員(生活支援員)募集の件が承認されました。

2016年6月14日(火)9:00~9:30

- 非常勤職員(生活支援員)採用者について承認されました。

2017年1月5日(日)16:30~17:30

- 理事からの短期借入金(返済)の件が承認されました。

2017年1月19日(木)17:00~17:30

- 2017年度の常勤職員を1名募集の件が承認されました。

2017年3月14日(火)17:00~18:00

- 2017年度新職員採用者について承認されました。

(3)監査

2016年5月17日(火)13:30~15:30

- 2015年度事業報告案について監査をし、承認されました。
- 2015年度活動計算書、貸借対照表、財産目録について監査をし、承認されました。

2.会員に対する業務

- 正会員・一般会員の入会、継続、休会に伴う業務を行いました。
- 2015年度事業報告・活動計算書及び2016年度事業計画・活動計算書を送付しました。
- 事業の案内や報告の資料を随時、送付しました。

3.経理などの業務

- 資金管理として、現預金などの日常の管理状況を明確にしました。
- 税務に関する業務として、源泉徴収税等の税務関連の業務を行いました。
- 石田秀男税理士事務所に税務その他について業務を委託しました。

4.労務管理などの業務

- 法人に関連する人事労務管理、労働保険や社会保険関係の手続きに関する書類作成・届出、法改正および助成金に関する情報提供などの業務について、社会保険労務士めぐち事務所に委託しました。

5.総務関連などの業務

- 業務運営に必要な届出業務を行いました。
- NPO法人としての宮城県への2015年度事業報告・活動計算書を提出しました。
- ポラリス「こう・ふく」アトリエの使用貸借契約書を締結しました。

6.広報などの業務

- ウェブサイト、フェイスブックを活用した広報活動を行いました。
- その他

7. 通所状況

	開所日数 (日)	登録者数 (名)	のべ利用者数 (名)	1日平均利用者数 (名)
2015年度	174	16	1438	8.3
2016年度	291	22	3006	10.3

ほぼ毎日	8	36%
週3回	5	23%
週2回	2	9%
週1回	4	18%
その他	3	14%
	22	100%

利用日数別利用者数 (名)

山元町	14
亶理町	5
柴田町	1
丸森町	1
新地町	1
	22

市町村別利用者数 (名)

8. 作業内容・提供サービス

■創作活動支援

- ・週2回、アートスタッフによる専門的指導を提供しました。
- ・2016年9月から「ポラリス『こう・ふく』アトリエ」にて活動ができるようになり、一層のびのびと創作活動ができるようになりました。
- ・展示や発表の機会を提供しました。
- ・活動の成果として2017年2月に「ポラリスの一筆箋～こう・ふくアトリエ～」を発売しました。



ダンスの仮面に色を塗ろう！



見晴さんに作品展示（レンタル）スタート

活動発表機会の提供状況

	催名	内容など
2016.5.1～5.31	Art to You! 東北障がい者芸術公募展応募	応募。1名入選。
2016.5	宮城県社会福祉協議会情報誌「福祉みやぎ」	表紙にポラリスメンバーの作品掲載
2016.11～12	「やまのもとアート展」～マキミノル展～開催	厚生労働省・障害者の芸術活動支援モデル事業
2016.7.22～7.24	Art to You! 東北障がい者芸術公募展	1名展示
2016.9.19	ポラリス「こう・ふく」アトリエ開所記念交流会	作品展示、カフェなど(56名)
2016.10.23	フレスコキクチ山下駅前店壁画「Happyやまのもと」除幕セレモニー	㈱キクチ、山元町協力
2016.12.04	フレスコキクチ山下駅前店壁画「Happyやまのもと ダンスでハッピー」	AAJ、クロスロードアーツ(オーストラリア)、すんぷちよ(仙台)の協力
2017.2.11	「HAPPY SPOT NARA」での交流	ポラリスアーティスト1名招待、活動報告・ダンスなどで交流。
2017.2.25	Good Job展! 活動紹介	Good Jobセンター(渋谷ヒカリエ)
2017.2.26	「バリコレやまぐち」での作品紹介	NPO法人おれんじの会

■作業訓練（清掃作業訓練・接客販売訓練・事務作業訓練）

・ポラリスの所内で個々の希望に合わせ、清掃や接客、事務作業等の訓練を行いました。



みんなで、ポラリスのお掃除



地域イベントでの出張カフェ

■職場実習、施設外就労

・2016年6月から施設外就労をスタートしました。地域全体が私たちがはたらくフィールドになることを目指し、チャレンジしています。

施設外就労先	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(株)GRA	イチゴワールドなどの清掃作業、その他									
(株)和苺	いちご加工、清掃作業、その他									いちご加工
花の店しなほり	葬祭場生花の納品、撤収、その他									
(株)キクチ	資源物回収の受付、その他									
延べ人数(名)	135	102	90	90	102	105	93	98	94	136

■求職活動支援

・販売業務アルバイト（1名）にトライした方への助言を行った。

■余暇活動や生涯学習の機会提供、その他

月	日	曜	催名	月	日	曜	催名	
4	21	木	お花見ドライブ	10	4	火	宮城県美術館「ポーラ美術館展」見学	
5	21	土	全国トラウマ学会展示販売	11	9	日	鷲峰企画 フィンランド音楽コンサート 出張カフェ	
	24	火	映画「アラヤシキのひとたち」上映会		11	火	りんごラジオ アトリエ中継	
	26	木	映画鑑賞「ズートピア」		26	水	さつまいも堀り	
6	8	水	(株)GRA イチゴ狩り招待	12	3	木	調理実習	
	14	火	福井恵子さんとキロワークショップ		15~			「やまのもと」のアート展」開催（～12/11）
	16	木	見晴の作品展示がえ		24	木	木	アート展企画イベント「めぐるトワル」開催
	29	水	AAJワークショップに参加		1	木	木	JEBDA「観光を考える会：小布施町を学ぶ」出張カフェ
7	10	日	笑顔まつりに参加	1	4	日	「Happyやまのもと ダンスでハッピー」開催	
	16	土	調理実習		22	木	木	クリスマス会
	17	日	オペラ「フィガロの結婚」鑑賞		8	日	日	竹駒神社初詣 / 見晴食事会
	23	土	アート展「Art to You」見学		29	日	日	イチゴ狩り&「Breeze from Kobe」
8	4	木	楽観戦（希望者）	2	11	土	「ハッピースポット奈良」メンバー代表招待	
	11	木	調理実習		12	日	日	平和と希望の音楽祭 出張カフェ
	18	木	高島田薫さんらのミュージカルワークショップ					
9	8	木	見晴の作品展示がえ	3	18	金	避難訓練 / 調理実習 / 保護者カフェ	
	19	月	調理実習		29	水	水	演劇鑑賞&出張カフェ



ミュージカルワークショップ



カフェ・モーツァルトでの食事

9. 職員の質の向上

- ・利用者や体験者、ご家族の支援についての支援会議を必要な時に随時行い、支援方法を共有しました。
- ・県内や全国の先進的取り組みをしている団体との情報交換を行い、新しい障害者福祉や精神保健福祉のあり方を学びました。

月	日	曜	活動	開催場所
6	17	金	サントリー五感塾	ポラリス
7	30	土	宮城県相談支援事業所(MSK)研修会	ポラリス
10	19	水	JEBDA「山元の観光を考える会」出席	GRA
11	17	木	亶理郡教育研究会特別支援教育部会で活動紹介	GRA
11	23	水	日本NPOセンターセクター会議	東京都
1	22	日	ケアする人のケアセミナー@福島 活動紹介/販売	福島県郡山市
2	26	日	Good Job展 見学	東京都
3	6~8	月~水	エイブルアートジャパンチームとして熊本訪問	熊本市



亶理郡内の教育研修会で活動紹介



やまのもののアート展について報告

10. 保護者、ボランティアとの連携

6月20日	ボランティア定例会
7月16日	保護者カフェ
8月11日	保護者カフェ
9月19日	アトリエお披露目交流会
10月21日	ボランティア定例会
11月3日	保護者カフェ
12月22日	ボランティア定例会
3月17日	ボランティア定例会
3月18日	保護者カフェ



保護者カフェのようす

【企画事業】

1. スタッフの人材育成

「被災地で暮らす障害者の素敵な生き方・はたらき方を支援する人材育成」

東日本大震災現地NPO応援基金 大和証券フェニックスジャパン・プログラム 2015（助成事業）

期間：2015年10月～2016年9月

山元町の障害者福祉の発展への最大の課題であり目標である新しい障害者福祉を理解し担っていく人材の育成を実施し、当団体の基盤を整え、当団体の活動が定着・継続し、将来事務局長として町の障害者福祉を担っていくリーダー的人材育成を進めました。

「被災地で暮らす障害者の素敵な生き方・はたらき方を支援する人材育成2」

東日本大震災現地NPO応援基金 大和証券フェニックスジャパン・プログラム 2016（助成事業）

期間：2016年10月～2017年9月

- 事務局長として、会計・税務・労務管理を担いながらも、事務補助スタッフと役割分担をして、効率化を図り、その業務時間を減らし、健全に継続できる仕事量になるよう取り組んでいます。
- 地域でリハビリを始めた、主に心のケア支援が重要な利用者とその家族への支援スキルの向上を目指しています。
- 行政や地域の様々な団体と信頼関係を築き、課題を共有し大いに連携して、山元町の障害者福祉の発展に貢献し、魅力的なまちづくりを進めることができる地域リーダーの一人となれるよう、育成します。

2. 地域コミュニティ創造事業

（1）「ポラリス『こう・ふく』アトリエ」整備

～もうひとつの居場所づくり。そこは、アートなパワースポット！～

合戦原区にある清水康さんのお宅を、清水家の皆様のご厚意によりお借りできることになり、ポラリスに通うメンバーの創作活動や学びの場として、また、地域の人たちが、心のケアはもとより、創作活動など様々な活動に参加し気軽に立ち寄り、いきいきと会話し、楽しみ、心豊かで元気になる場として交流ができる「地域のアトリエ」整備を、2015年夏からスタートした。2016年9月に、「ポラリス『こう・ふく』アトリエ」を開所しました。



ポラリス『こう・ふく』アトリエ開所記念交流会

平成 28 年 9 月 19 日（月）[敬老の日] 10：00～15：00

清水康さんが1日滞在して下さって、久々の再会にいられた方々と、アトリエを見学に来られた方々は、みなさん楽しく交流をされていました。出席者 56 名。

■ILBS 国際福祉協会からの援助金でアトリエ整備を進めることができました。

- ①清水宅玄関南脇のコンクリート「池」に蓋をして、屋外テラス/デッキとして使えるようにする外構工事。及び、設置するアウトドアテーブルと長椅子セット
- ② 室内のアトリエスペース用ルームエアコン設置費用一式
- ③ 学習会開催時に使用するスクリーン・プロジェクター
- ④ アート作品を室内に展示するためのピクチャーレール
- ⑤ アート作品展にて屋内外で使用できる展示用イーゼル
- ⑥ 看板「ポラリス 『こう・ふく』アトリエ」の看板制作
- ⑦ 子供や障害者のアート作品制作の教材となる書籍一式



■NHK厚生文化事業団「わかば基金」からの助成で備品等を購入することが出来ました。

- ①創作活動費：作品棚、保管ケース、画材など
- ②室内整備費：作業テーブル・椅子、カーペット、寝具など
- ③音楽療法費：音楽コンポ、クラシック CD
- ④データ保存カメラ
- ⑤ 屋外活動整備費：屋外ベンチ、ブラックボード



(2) 障害者をつくる「山元の魅力」を発信するプロジェクト
2016年度ファイザープログラム (助成事業)
～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援～

期間 2017年1月～12月

地域で孤立しがちな障害者や心身のケアが必要な中堅世代などの市民が、楽しく気軽に山元町の魅力に触れる「対話と学びの場」に参加し、「学ぶ」という楽しさと、新たな人とのつながりをつくります。その学びの成果として、山元町の魅力を紹介する「山元ストーリーブック(仮称)」を制作します。そのことによって、地域住民や山元を訪れる人に、山元の魅力を共に伝え広めていくという社会参加の機会を作り、地域で素敵に生きはたらくことにつなげます。2017年度に本格的活動が展開され、12月に成果物を完成する予定です。

- ① 山元の歴史・民俗・文化・自然にふれる「対話と学びの場」の企画開催
- ② 「山元ストーリーブック(仮称)」制作

3. 山元が元気になるアートプロジェクト

企業 × 障害者アート支援団体 × 地域住民 × ポラリス

(1) 壁画「Happy やまのもと」デザイン制作

～山元を元気にするアートを！ フレスコキクチ山下駅前店 壁画プロジェクト～

東日本大震災の大津波で壊滅したJR常磐線が2016年12月に復旧することに合わせ、フレスコキクチ山下駅前店に壁画「Happy やまのもと」を完成することが出来た。

14団体・53人の手により生まれたキリコは143点。これらをもとに高さ2m、全長30mの『Happy やまのもと』が完成しました。

■壁画「Happy やまのもと」お披露目セレモニー（除幕式）

日時 平成28年10月23日（日）午1時～3時

場所 フレスコキクチ山下駅前店 壁画前

内容 13:00～「壁画お披露目記念ミニライブ」

演奏：すずっぽ（仙台オペラ協会岩瀬りゅう子さん、ほか2名）

音響：佐藤太一さん

14:00～「壁画お披露目セレモニー（除幕式）」

（株）キクチ社長（菊地盛夫さん）のご挨拶

山元町長（斉藤俊夫さん）のご挨拶

除幕セレモニー（ライオン堂が準備協力）

お祝いの歌（みんなで「アメイジンググレイス」を歌う）



歌カフェライブの様子（左から）ポラリス 静和会会長（株）キクチ社長
山元町長（株）キクチ会長

アートスタッフによる壁画説明

壁画「Happy やまのもと」のコンセプト（特定非営利活動法人ポラリス）

2011年3月11日の東日本大震災によって、ここ山元町は甚大な被害を受け、町は一変してしまいました。その後、復興に向けての取り組みが進む中で、“障害のある人とともに生きるまち・はたらくまちをつくる応援をしたい”という思いを持つ株式会社キクチ様が、当団体に「山元が元気になるアート」をテーマにした壁画の制作を依頼してくださいました。そこで地域の歴史文化に造詣が深い方々と一緒に山元について学んだことを、町のみなさんと共に、東北に伝承されている技法「キリコ」で表現することになりました。さまざまな形で応援して下さった全国の個人・団体の皆様に、心より感謝を申し上げます。

アートディレクター 福井恵子さんからのメッセージ

制作にあたって特に心したことは、鎮魂の祈りと希望に誘う光明を壁画の基とすることでした。古くから人々が祈りの対象としてきた地・水・火・風・空や聖なる方位を表す五色で壁画の背景を彩りました。いにしえの人々と今を生きる人々、そして未来の人々へと連動する生命のエネルギーは祝祭のパレードのように、あるいは歓喜する羅漢（らかん）さんのように重なりあって見えるのでしょうか。この壁画が新しい町のシンボルとなり、災害を乗り越えみんなが共に手を取りあって笑顔で楽しく暮らせる町、実り豊かな『Happy やまのもと』のはじめの一歩となりますよう願っております。

企画・制作 株式会社キクチ
 企画 特定非営利活動法人ポラリス
 企画協力 特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン
 一般財団法人たんぽぽの家
 アートディレクター 福井恵子

協力 萱場裕子（やまもと民話の会） 菊地文武（山元町文化財保護委員）
 清水ますみ（ポラリス「こう・ふく」アトリエ）
 庄司アイ（やまもと民話の会） 特定非営利活動法人GRA
 一般財団法人まちづくり地球市民財団 山元町歴史民俗資料館

ワークショップ参加者 坂元おけさ保存会 坂元神楽保存会 株式会社GRA 風雲乱打舞
 一般社団法人ふらっと一ほく ポラリスと仲間たち
 宮城県立山元支援学校 山元町立山下中学校美術部

■ 『 Happyやまのもと ダンスでHappy 』
 ～やまのものとアート展～ふっ・こう・ふく～ 企画イベント～

日時 平成28年12月4日（日）午前11時～2時
 場所 フレスコキクチ山下駅前店 壁画前
 企画協力 NPO法人クロスロードアーツ（日豪交流基金）
 NPO法人アートワークショップすんぷちよ
 NPO法人エイブル・アート・ジャパン

協力 株式会社キクチ 坂元おけさ保存会 當護稻荷大神楽保存会
 花釜音頭保存会 風雲乱打舞 山元フラサークル

助成内 三菱重工みやぎ・ふくしまミニファンド
 壁画の完成と、2016年12月10日のJR常磐線山下駅・
 坂元駅の再開を祝い、ダンスイベントを開催しました。オーストラリアのアーティストの素敵なコーディネートによって、町内の伝統芸能団体の皆さんとつながりを深めることができました。



(株)キクチ会長&クロスロードアーツ代表



クロスロードアーツ×ポラリスのダンス



180人の方と楽しみました。踊る人も見る人もハッピーな時間。

■ 「やまのものとアート展～ふっ・こう・ふく～」開催

宮城県の障害のある人の表現活動を発信する展示会

「めぐるみやぎのアート展」(厚生労働省・障害者の芸術活動支援モデル事業@宮城)

期 間：2016年 11月 15日(火)～2016年 12月 11日(日)
(期間中の火・木・土・日、開館17日間)

主 催：NPO法人エイブル・アート・ジャパン

企画・運営：特定非営利活動法人ポラリス

後 援：山元町、社会福祉法人山元町社会福祉協議会

協 力：株式会社キクチ、NPO法人クロスロードアーツ(オーストラリア)、
NPO法人アートワークショップすんぷちょ(仙台市)、
株式会社和莓やまもと民話の会、山元町合戦原区、
臨時災害FM局りんごラジオ、

助 成：(壁画展への助成)三菱重工みやぎ・ふくしまミニファンド

参 加 者：1404名

目 的：アート活動による障害者の生き方やはたらき方の可能性や多様性、これからの新しい福祉の方向性を、様々な立場の方と考える事が出来る機会を作る。また、震災から6年余りが経つ復興過渡期のこの町で、壁画に表現したアートから、山元の魅力を再発見し、今後の町づくりをよりポジティブに進める起爆剤となることを目指す。

内 容

① 個展「マキミノル展」(会場：ポラリスこう・ふくアトリエ)

ポラリスを代表するアーティスト、牧稔さんの人生にスポットをあてた個展を開催した。終戦1年前(昭和19年)に生まれ、人生を歩んできました。東日本大震災では家屋が全壊し、避難所、仮設住宅生活を経験した。現在は復興公営住宅にて一人暮らしをしている。絵を描くことが大好きな牧さんの人となりや、日々の活動の様子もわかる、ほっこりする展示に企画しました。



アトリエ前の案内



マキミノル作「カメレオン」

② 壁画「Happy やまのものと」紹介パネル展 (会場：ポラリス)

壁画「HAPPY やまのものと」を縮小し、描かれているモチーフの歴史的背景や思いなどを加え、パネルにしたものを展示しました。震災後5年半が経過し、JR常磐線「山下駅」「坂元駅」が新市街地に移転し再開されました。新市街地にオープンしたフレスコキクチ山下駅前店に制作した「山元が元気になる壁画」に込められた山元町の魅力をパネルで紹介しました。



壁画「Happy やまのものと」壁画の展示



壁画ができるまでのプロセス

「やまのものとアート展」企画イベント

■「学ぼう。山元町のすごい歴史～古代の線刻壁画と大條家ゆかりの茶室～」

日 時：2016年11月19日（土）13：00～15：00
場 所：合戦原学堂
企 画：NPO法人ポラリス
コーディネーター：清水ますみさん
講 師：佐古和枝さん（関西外国語大学教授）専門：考古学
永井康雄さん（山形大学教授）専門：建築史学
お茶指導：北島すぢ子さん
参加者：87名

山元町の二つのすごい歴史、古代、特に7世紀の合戦原遺跡と線刻壁画、そして江戸の大條家ゆかりの茶室について、それぞれの専門の先生をお招きして勉強会を開催しました。また、地域の茶道家の協力ももらってのお茶会を同時開催し、地域住民や山元を訪れた方々が山元の事を語り合いながら交流する場を作ることができました。



関西外国語大学 佐古先生



87名が参加されました！

■SOUP 展企画ワークショップ「タムタムと、めぐるトワル」

日 時：2016年11月24日（木）
場 所：合戦原学堂
トワルとは、オーダー服の仮縫いに利用されたデザインサンプルのこと。このトワルをキャンバスとして捉え、参加者に自由に絵を描いてもらうワークショップ。仙台市にある多夢多夢舎中山工房のメンバーと交流しながら素敵な作品を作ることができました。



ワークショップの様子



ひとりひとり素敵なアート作品

■ダンスパフォーマンス Happy やまのもと～ダンスで Happy～

日 時：2016年12月4日（日）11：00～ ※雨天時山下第二小学校
会 場：フレスコキクチ山下駅前店壁面前（JR 山下駅前）
助 成：三菱重工みやぎ・ふくしまミニファンド
参加者：180名

※詳細は「壁画Happyやまのもと」デザイン制作のとおり。

4. 心のケア事業

少子高齢化、人口流出、生活困窮者増加が深刻な山元町で、地域づくりを目指す者が「地域福祉」「心のケア」の知識を、ビジョンの基礎としてもつことが重要と考えます。

自分や、周りの人の心のケアについて、対話の中から学びあった。ポラリスの現状を踏まえ、12月はポラリス職員向け研修、3月は保護者相談日としました。

開催した日：4月28日、6月15日、7月28日、10月3日、12月19日、3月8日（計6回）

参加者数：54名

協力：福地成先生（みやぎこころのケアセンター精神科医師）、斎藤佐先生（山元町在住医師）、他

5. ポラリス基金

2016年4月、「平成28年熊本地震」が起き、私たちは「ポラリス基金」を設立しました。

熊本で被災した支援の届きづらい障害のある方をはじめとする弱い立場の方へ、東日本大震災で被災した際に、全国からたくさんの温かい支援をいただいた山元町からも応援したいという思いを、町内はじめ、全国のつながっている人たちにお伝えし、皆様からたくさんの支援金のご協力をいただきました。福祉関係者のみならず様々な立場や業界の方から、予想をはるかに上回る応援が届き、弱者支援の必要性をご理解くださる皆様のお気持ちにとっても勇気をいただきました。心より感謝を申し上げます。

私たちは支援を受けた経験しかないため、私たちを支援してくれた全国の仲間と連携して支援活動を進めることが必要と考え、奈良の一般財団法人たんぽぽの家、NPO法人エイブル・アート・ジャパンを中心に、全国の仲間たちとそれぞれが出来るカタチで支援を届ける連携を目的に設立した「Good Will ネットワーク」に加わりました。

2017年3月31日現在、110名、1,025,811円の基金が集まりました。

ポラリス基金は初期支援を担い、以下の団体へ活動支援金や見舞金をお送りしておりました。

◎ポラリスと同じ視点で現地に直接足を運び支援にあたっている団体へ。

福岡市の「NPO法人まる」 北九州市「NPO法人抱樸」

◎当時、裏山の土砂崩れの危険性があり何度も避難を繰り返していた熊本市西区にある施設へ。

障害者入所施設「しょうぶの里」

2017年3月6日～8日、Good Will ネットワークのメンバーとして当団体代表理事が熊本を訪問し、現地スタッフとの情報交流・ニーズ調査を行ってきました。

2017年3月14日～16日は、熊本からスタッフが3名、東北を訪問し、情報交流、現地報告を行いました。山元町には3月16日に「農福連携、新しい福祉のカタチ」をテーマとした情報交流、現地視察にいられました。東日本大震災とこの熊本地震での連携の経験を踏まえて、緊急事態が起きたところを大丈夫な人たちが応援する仕組みを障害者や弱者支援団体同士が連携して行えるようになることも目指しています。



しょうぶの里で情報交流しました。



よか隊ネット定例ミーティング

活動についての紹介・報告

	紹介・報告先	企画事業(イベント)名
2016.6.17	一般社団法人ふらっと一ぼく	サントリー労働組合「亙理五感塾」での紹介
2016.6	ペピロナルズ(オーストラリア)	調査プロジェクト インタビュー
2016.7.24	JEBDA(東京の企業社員など10名)	ラーニングジャーニーにて。(ポラリス)
2016.7.30	宮城・仙台障害者相談支援従事者協会16名	内部研修: サロン活動(ポラリス)
2016.10.1	山元町社会福祉協議会	やまもと地域交福祉まつり(体育文化センター)
2016.10.14	NPO法人わたりグリーンベルトプロジェクト	武田薬品㈱ツアーでの紹介(カフェ地球村)
2016.10.26	亙理郡教育研究会 特別支援教育部	「特別支援研究部研修会」(GRA)
2016.11.5	マイプロジェクト実行委員会(認定NPO法人カタリバ)	「マイプロジェクトジャーニー2016」(山元町)
2016.11.15	宮城県中小企業家同友会	経営研究集会 女性部分科会(仙台市)
2016.11.27	アビームコンサルティング	2016 東北復興支援ツアー(ポラリス)
2016.12.10	NPO法人シャローム	「福島からつなぐ人権(基調講演&座談会)」(福島市)
2017.1.22	たんぼぼの家	「ケアする人のケアセミナー」での紹介(郡山市)
2017.3.1	文化放送「大竹まことゴールデンラジオ」	「ゴールデンヒストリー」コーナーで紹介
2017.3	日精診	「東日本大震災復興支援中間報告集」での報告

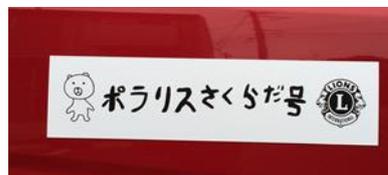
メディア・新聞掲載

	掲載先	テーマ、見出し名
2016	サントリー労働組合	期間情報誌「スクラム」～アフター「五感塾」～
2016.6	横浜市社会福祉協議会 障害者支援センター	「お元気ですか」第175号に掲載
2016.8.6	読売新聞	「障害者アートを商品化」:ポラリスカフェグッズの紹介
2016.10.1	社会福祉法人 鉄道身障者福祉協会	雑誌「リハビリテーション」特集:災害を考えるへの寄稿
2016.10.23	河北新報	「巨大壁画 町の歴史映す」
2016.10.24	河北新報	「古里の未来 今ここから」
2016.11.8	朝日新聞	「祈りと希望」山元に巨大壁画」
2016.11.10	コミュニティ・アイ 亙理・山元版	「シリーズひと」「山元町のNEWシンボルHappyやまのもと」
2016.12.2	河北新報	「病気・震災 絵画で乗り越え～山元の72才男性 初の個展～」
2016.12.12	福祉新聞	JR開通の山元町「再生誓い壁画前で踊る」
2016.12	JR東日本「行くぜ東北」撮影エピソード(ブログ)	JR常磐線再開記事中に「巨大壁画」の紹介
2017.1	NPO法人エイブルアートジャパン	HP掲載

応援ありがとう

特定非営利活動法人アートワークショップすんぷちよ I L B S 国際福祉協会 「ありがとうこだま基金」
荒高商店 特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン NHK厚生文化事業団
大條家ゆかりの茶室の保存と活用を願う会 オフィス六丁目 特定非営利活動法人おれんじの会 「語り
つぐ平和と希望の音楽会」実行委員会 (株)キクチ 公益財団法人木口福祉財団 久留米八女ボランティア
を支援する有志の会 NPO法人クロスロードアーツ 劇団短距離男道ミサイル 坂元おけさ保存会
特定非営利活動法人ささえ愛 サントリー労働組合 J E B D A 特定非営利活動法人市民社会創造フ
アンド (株)G R A 特定非営利活動法人G R A 称名寺 すずの会 すずっぽ (株)スルーエイジ
仙台クリンネスサービス(株) 仙南ベニヤ(株) 多布施クリニック 一般財団法人たんぼぼの家 大和証
券フェニックスジャパンプログラム 公益財団法人地域創造基金さなぶり つながる木っと ドイツ
語婦人会支援グループ 東京日本橋ライオンズクラブ 當護稲荷大神楽保存会 (株)和莓 NPO法
人にこにこケアサービス 特定非営利活動法人日本NPOセンター 花釜音頭保存会 花の店しなほり
東日本大震災復興応援チャリティーコンサート実行委員会 特定非営利活動法人 100 年福祉会 ファイザ
ー(株) 風雲乱打舞 NPO法人フードバンクA G A I N 東北 一般社団法人ふらっと一ほく 一般社
団法人まなびの森 (株)まるしんシステム 三菱重工みやぎ・ふくしまミニファンド 宮城県中小企業家同
友会 みやぎ心のケアセンター 宮城・仙台障害者相談支援従事者協会 特定非営利活動法人麦の会こっ
ぺ 麵とごはんの店見晴 山形県立天童高等学校 山元町 合戦原区 山元町歴史民俗資料館
山元フラサークル 山元民話の会 ゆかりの茶室にひかりを当てるっちゃGO山元「いいっ茶」組 NP
O法人亙理いちごっこ ライオン運輸(株) 臨時災害FMりんごラジオ (株)わかさ生活
個人の方：25名

ほかたくさんの方から、あたたかいご支援とご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



「ポラリスさくらだ号」
(東日本大震災復興応援チャリティーコンサート実行委員会)

ポラリス基金（熊本震災支援）関連

(株)イシイ 伊藤電気管理事務所 岩見組(株) NHK学園CS福島けやきの会 木村工事(株) 金八
工房地球村 特定非営利活動法人工房まる こげら合唱団 小平市障害者週間のつどい実行委員会
(株)住まい工房アイム たてなか接骨院 田所食品(株) 花の店しなほり PMJ 歯科診療所 医療法
人社団松村クリニック メンタルケア林クリニック 特定非営利活動法人抱樸 安田工務店(有) 山
元メンタルヘルスボランティアの会 特定非営利活動法人亙理いちごっこ

110の個人・団体の皆様から、ご寄付やご協力をいただきました。ありがとうございます。